

(公印省略)  
こ 発 第 4 4 7 号  
令和 6 年 9 月 2 日

指定障がい児通所支援施設（事業所）管理者 様

福岡市こども未来局子育て支援部こども発達支援課課長  
(事業所指定・指導担当)

**令和 6 年度児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所及び  
保育所等訪問支援事業所における自己評価結果等の届出について（通知）**

日頃より、本市の障がい福祉行政にご協力いただき誠にありがとうございます。

令和 6 年度障害福祉サービス等報酬改定においては

- ・ 指定児童発達支援事業所及び指定放課後等デイサービス事業所については、児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準により、自己評価及び保護者評価を行うとともに、自己評価及び保護者評価並びに評価を受けて図った改善の内容を公表しなければならないこと
- ・ 指定保育所等訪問支援事業所については、指定基準により、自己評価、保護者評価及び訪問先施設評価を行うとともに、自己評価、保護者評価及び訪問先施設評価を受けて図った改善の内容を公表しなければならないこと

とされたところです。

つきましては、各事業所において、下記にご留意のうえ、自己評価等を適切に実施していただき、本市へ届け出ていただきますようお願いいたします。

なお、自己評価結果等の公表方法及び公表内容について本市に届け出がない場合、自己評価結果等未公表減算が適用されることとなっているため、念のため申し添えます。

記

1 対象事業

児童発達支援、放課後等デイサービス、共生型障がい児通所支援、基準該当通所支援、  
保育所等訪問支援

2 市への届出方法及び提出書類

(1) 届出方法

報告フォームにより 事業の種別ごとに申請を行ってください。

URL : <https://ttzk.graffer.jp/city-fukuoka/smart-apply/apply-procedure/0839434245014634817>



(2) 公表している自己評価結果等の写し

下記の書類を申請フォームにてアップロードしてください。なお、多機能型事業所については、事業ごとに書類を作成し提出してください。

- ① 保護者からの事業所評価の集計結果
- ② 訪問先施設からの事業所評価の集計結果 ※保育所等訪問支援のみ
- ③ 事業所における自己評価結果
- ④ 事業所における自己評価結果総括表

3 届出期限

令和7年4月7日（月）【必着】

※届出期限までに本市に届出がない場合、令和7年4月以降の給付費は自己評価結果等未公表減算が適用されます。公表済みの事業所は早めにご提出ください。

4 実施方法等

(1) 保護者からの事業所評価

- 事業者から保護者等に対して「保護者向け評価表」を配布してアンケート調査を行ってください。保護者等からの回収後、「ご意見」欄の記述を含めて集計したものを提出してください。
- 保護者等が回答しやすいように、専用窓口の設置や回収用封筒の作成など、配慮して取り組んでください。

(2) 訪問先施設からの事業所評価 ※保育所等訪問支援のみ

- 事業者から訪問先施設に対して「訪問先施設向け評価表」を配布してアンケート調査を行ってください。訪問先施設からの回収後、「ご意見」欄の記述を含めて集計したものを提出してください。

(3) 事業所の従業員による自己評価

- 事業所の職員に「従業員向け自己評価表」を配布し、自己評価を行ってください。その際「はい」「いいえ」にチェックをするだけでなく、各項目について「課題は何か」、「工夫している点は何か」等についても記入してもらってください。

(4) 事業所全体での自己評価

- 回収した保護者評価、訪問先施設評価、事業者の従業員による評価結果を踏まえて、事業所全体で各項目ごとに自己評価を実施してください。実施の際には、管理者等の一部の者だけでなく、職員会議等の機会を通じて、従業員同士で意見の交換を行いながら自己評価を行うとともに、課題や改善が必要な事項の把握と共有（認識のすり合わせ）を行う等、全従業員の共通理解の下で取組を進めてください。
- 全ての項目について自己評価を行ったのち、その結果を踏まえ、自己評価総括表を活用し、事

業所の「強み」と「弱み」について分析を行ってください。

- 保護者評価は、客観的視点による評価であることから、事業所全体で自己評価及び分析を行う際には、保護者評価の結果も十分に活用し、事業所の提供している支援等が、利用者側から見てニーズに応じたものとなっているかという視点も考慮して自己評価等を行ってください。

(5) 改善・充実に向けた検討

- 事業所全体の自己評価や整理した事業所の強み・弱み等の分析の結果を踏まえて、改善・充実に向けた今後の具体的な見通しや改善・充実に向けた具体的取組を検討・整理してください。ここで検討・整理された取組等は、改善・充実に向けて日々の支援等に反映されるべきものであることから、可能な限り職員会議等の機会を通じて、従業員同士で意見交換を行いながら検討・整理を進めてください。

(6) 自己評価結果及び改善内容の公表

- 「保護者からの事業所評価の集計結果」、「訪問先施設からの事業所評価の集計結果」、「事業所における自己評価結果」及び「事業所における自己評価総括表」を公表してください。
- 公表にあたっては、「はい」「いいえ」の数を公表するのではなく、「改善目標」や「工夫している点」など、改善内容をできるだけ詳細に公表するようにしてください。
- インターネットを活用して事業所のホームページに掲載する等の方法により公表してください。インターネットでの公表が困難な場合、事業所の見やすい場所に掲示のうえ、会報等による利用者へのお知らせによるものについても、公表の方法とみなします。

(7) 支援の改善（通年・随時）

- 評価結果を受けて明らかになった事業所の強みや弱みを踏まえ、全職員が一体となって、日々の支援の中で、さらなる支援の充実や改善に向けて取組を進めてください。
- また、この事業所による自己評価のほか、可能な限り、第三者による外部評価を導入して、事業運営の一層の改善を図ってください。

5 評価にあたっての留意事項

- 自己評価等を行うにあたっては、児童発達支援ガイドライン（令和6年7月）、放課後等デイサービスガイドライン（令和6年7月）又は保育所等訪問支援ガイドライン（令和6年7月）を参考にしてください。
- 評価にあたっては、国のガイドライン別添の評価表を活用してください。
- 事業所の実情に合わせて、評価表を加除修正する場合は、国のガイドラインの内容に沿ったものとしてください。
- 保護者等に評価を依頼する際は、国のガイドラインの内容を保護者等に十分説明し、ガイドラインに基づく保護者評価であることをご理解いただくよう留意してください。
- 多機能型事業所は、それぞれの事業について、自己評価結果を公表し、報告してください。
- 評価結果は、自己評価等の実施後、速やかにインターネット等で公表してください。

★ 評価表の参考様式については、下記ホームページ掲載場所よりダウンロードしてください。

福岡市ホームページ→「健康・医療・福祉」→「福祉・障がい者」→「福祉事業者に関すること」  
→「事業者向けの情報（障害福祉サービス，地域生活支援事業等）」  
→「指定障がい児支援事業者関係」→「6. 自己評価」

## 5 その他

- 実地指導等において、評価の取組状況（公表結果に対する改善への取組内容を含む）を確認します。
- 令和6年5月1日以降に新規指定を受けた事業所（令和6年5月1日指定を含む。）で、令和7年3月31日までに自己評価結果等の公表を行うことが困難な事業所については、新規指定の日から1年以内に自己評価結果等の公表を行ってください。

### 【問い合わせ先】

〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8番1号  
福岡市こども未来局こども部こども発達支援課  
事業所指定・指導第1係・第2係  
長谷川・須見・小西・坂井  
TEL092-711-4987 FAX092-733-5718